

様

製品仕様書

御受領願

製品名 三菱IHクッキングヒーター

形式 RE-220SR

御受領印欄

令和 年 月 日

三菱電機ホーム機器株式会社

--	--

仕様・定格

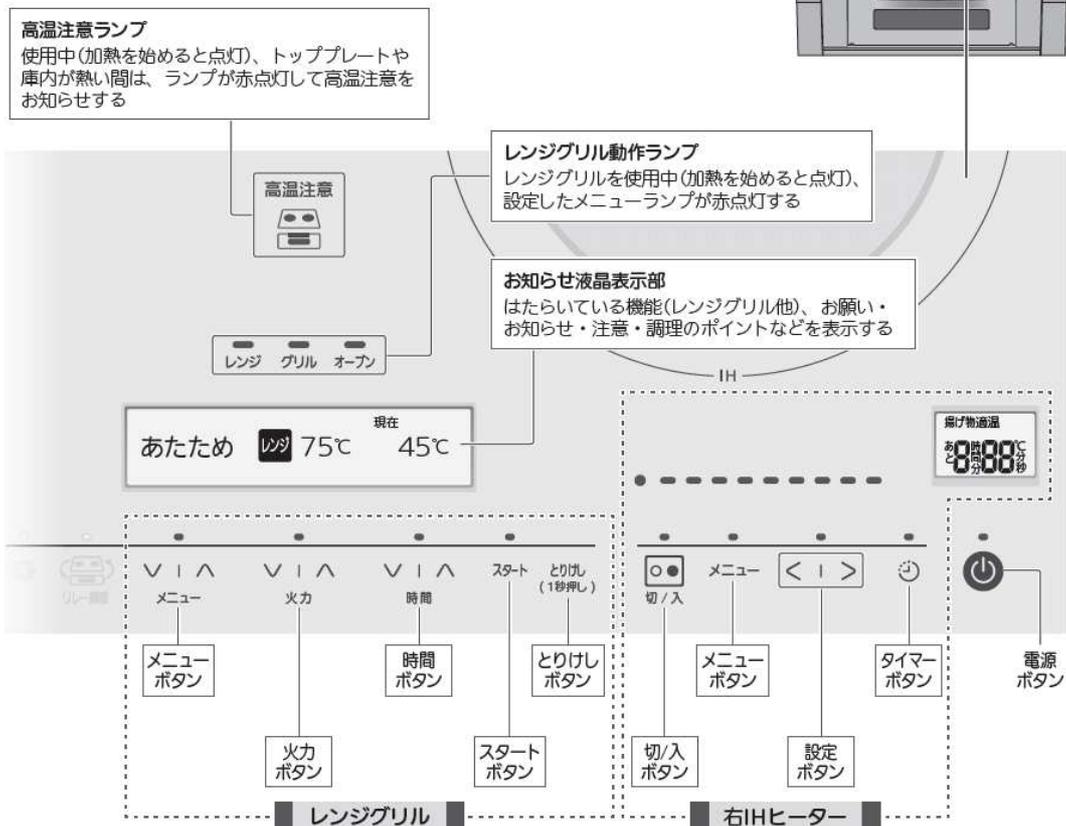
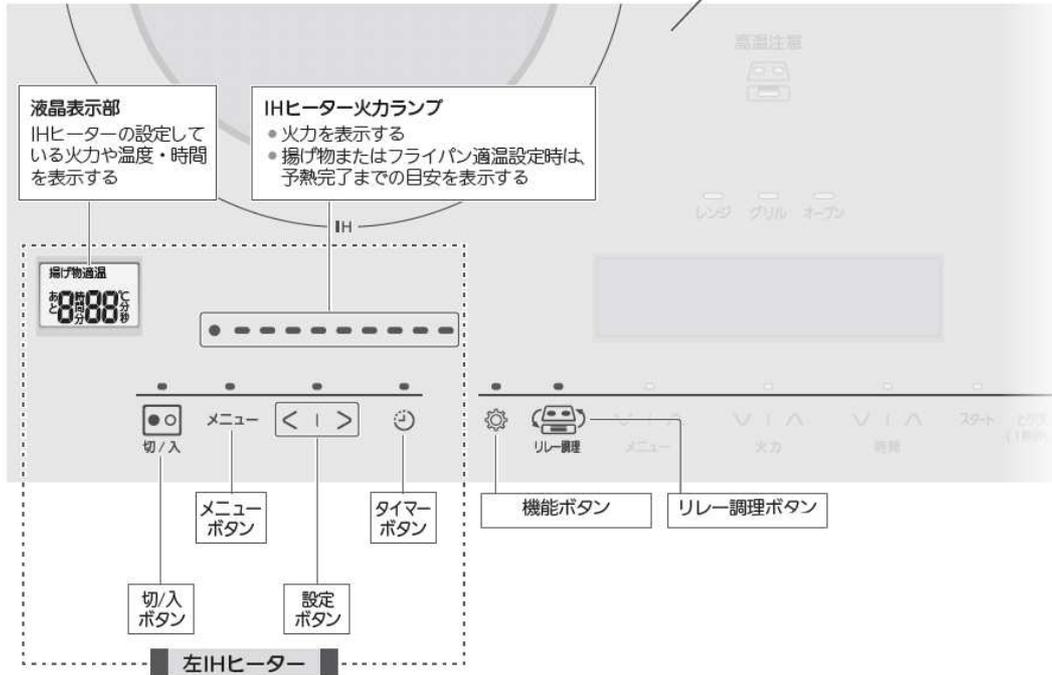
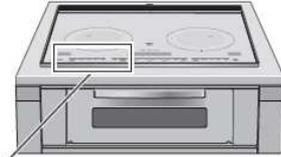
形名	RE-220SR									
色調	シルバー									
定格電圧, 定格周波数	単相 200V, 50-60Hz									
総消費電力	5700W(4800W,4000W と切り替え可)									
電源プラグ	2 極・接地極付 250V・30A									
電源コード	3 心 EP ゴムキャブタイヤケーブル 長さ 600mm									
本体寸法	幅 600mm×奥行 559mm×高さ 238mm									
庫内有効寸法	幅 306mm×奥行 311mm×高さ 100mm									
製品重量	約 26kg									
梱包重量	約 30kg									
天面熱源口数	2 口									
操作方法	ガラスタッチ式 (静電容量検知式)									
IH ヒーター 出力仕様	定格高周波出力	2800W (左右 IH ヒーター)								
	利用周波数	20.7kHz~49.6kHz (左 IH ヒーター) 20.8kHz~50.3kHz (右 IH ヒーター)								
	加熱効率	約 92% (左右 IH ヒーター, 標準鍋: エレックマスターライト 20cm 両手鍋)								
	火力設定 (左右)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	消費電力 (W)	150	300	500	750	1000	1500	2000	2500	3200
IH ヒーター 調理機能	保温	80℃ (左右 IH ヒーター)								
	揚げ物	10℃刻み, 140~200℃ (左右 IH ヒーター)								
	フライパン適温調理	20℃刻み, 140~220℃ (左右 IH ヒーター)								
	切タイマー	最大 5 時間 (火力によって設定できる時間は異なります)								
電子レンジ 出力仕様	消費電力	900W								
	高周波出力	500W								
	発信周波数	2450MHz								
グリル	消費電力	1900W								
オープン	消費電力	1900W								
電子レンジ 調理機能	あたため(自動)	-10~90℃ (-10~0℃は 2℃刻み、0~90℃は 5℃刻み)								
	レンジ手動	100W、200W、500W								
	葉菜下ゆで	弱め~強め(5 段階調節)								
	根菜下ゆで									
	肉解凍									
レンジグリル 調理機能	レンジグリル調理	弱め~強め(5 段階調節)								
	レンジグリル再加熱									
	レンジグリル手動	レンジグリル: 10 秒~10 分 グリル: 10 秒~20 分								
グリル調理	10 秒~30 分									

仕様・定格

形名	RE-220SR	
オープン調理	設定温度：30℃、40℃、80～250℃(10℃刻み) 設定時間：10秒～60分	
リレー調理	IH→レンジグリル	ハンバーグ、ローストビーフ、パエリア、グラタン
	レンジグリル→IH	からあげ、野菜炒め、とんかつ、天ぷら
便利機能	レンジフード連動システム	発信位置：天面3ヶ所 出力仕様：NECフォーマット 周波数38.0kHz
	おそうじガイド	お手入れ方法を液晶に表示
	音声ガイド設定	音声；あり/なし 音量：小さめ、標準、大きめ 話速：ゆっくり、標準、はやめ
	出し忘れ報知設定	報知：あり/なし
	ボタン反応時間設定	1(はやい)～10(おそい) (10段階調節)
	ピークカット設定	総消費電力：5700W、4800W、4000W
	簡単タイマー	最長1時間まで表示
安心機能	IHヒーター、レンジグリル	温度過昇防止機能、切り忘れ防止機能、チャイルドロック、高温注意ランプ
	IHヒーター	小物検知機能、空焼き自動停止機能、鍋なし自動停止機能
外観構造	トッププレート	結晶化ガラス(ネオセラム) 耐静荷重 65kg以上
	外観枠	アルミ押出し(アルマイト処理)
	排気カバー	アルミ押出し(アルマイト処理)
	扉	耐熱強化ガラス
据付性	取り付け穴	560×460(コーナーR4～30)
	穴位置	キャビネット前面から40～60mm(フラット部20mm以上必要)
	トッププレート枠と壁との距離(横)	可燃性壁 150mm以上 不燃性壁 50mm以上
主な同梱品	受け皿(セラミック製)、グリルあみ(ステンレス製)、レシピブック	
型式確認番号	電磁誘導加熱式調理器 AFPZ03号	
	電子レンジ RE-220SR号	
JANコード	4902901891991	

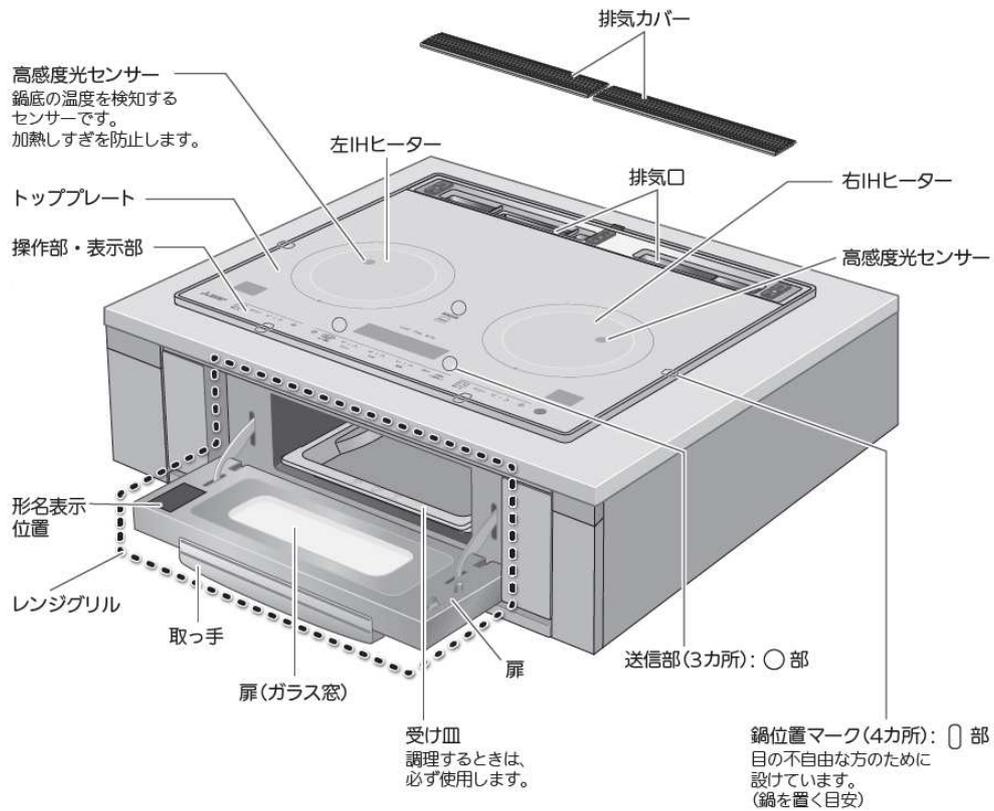
操作部・表示部

(イラストのランプ、左右液晶表示部は説明のためにすべて点灯。
お知らせ液晶は表示の一例です)

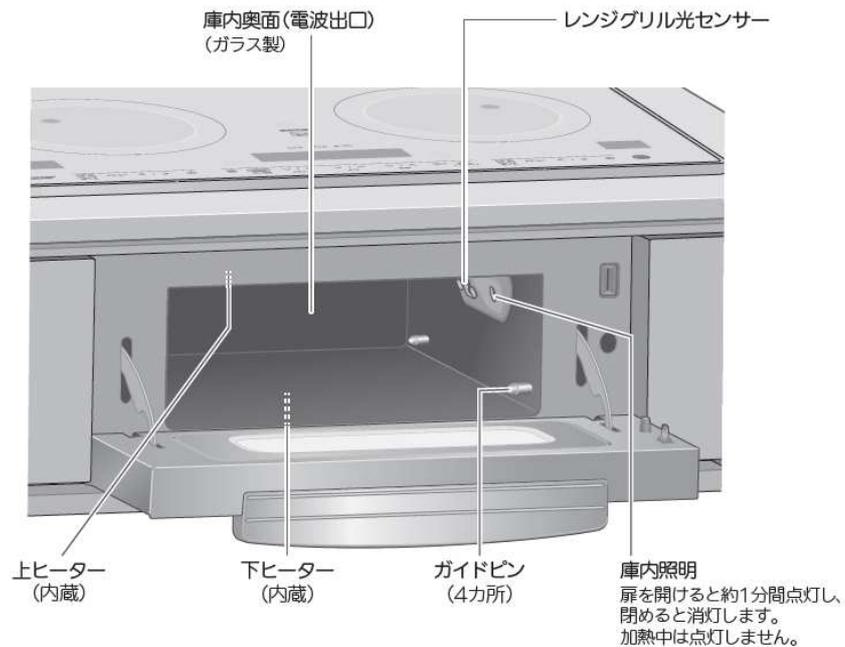


各部のなまえとはたらき

本 体

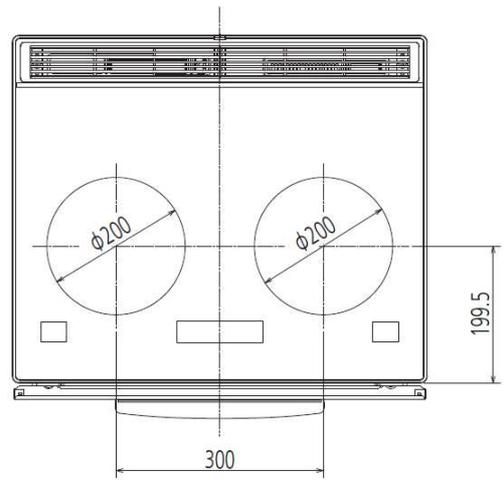


レンジグリル庫内

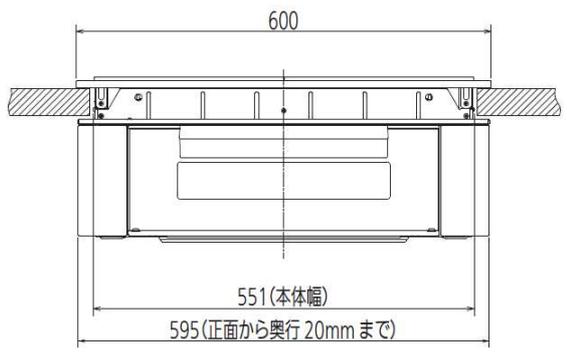


製品外形寸法図 (mm)

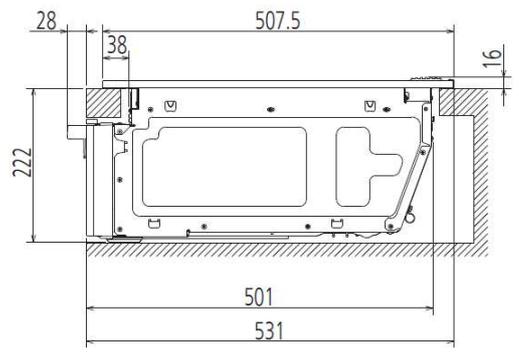
■上面図



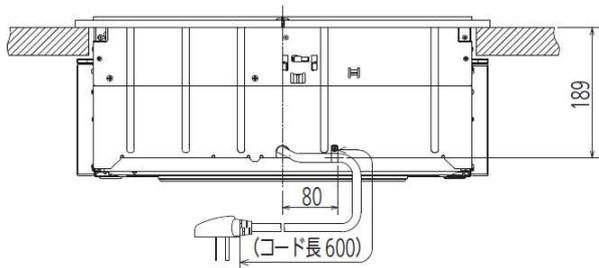
■正面図



■側面図



■背面図



設置ポイント

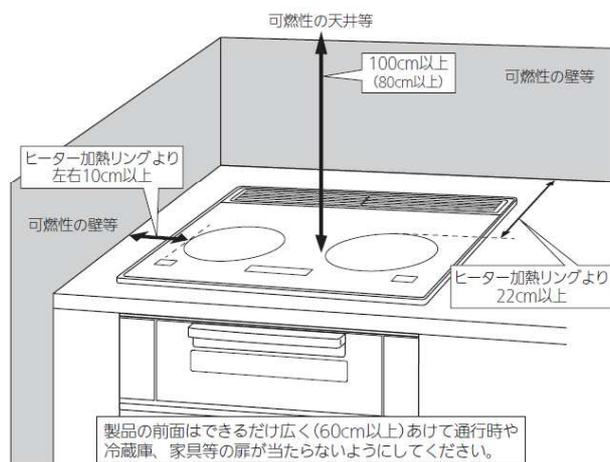
据付け場所の選定

■周囲が可燃性の壁の場合(防火構造壁以外)

※()内は上方がレンジフードファン及び不燃材の場合

※周囲の壁が不燃材または防熱板を取り付けた場合：本体外枠から0cm以上

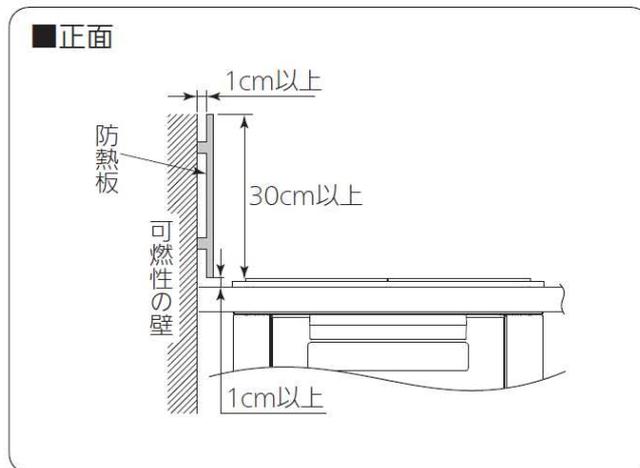
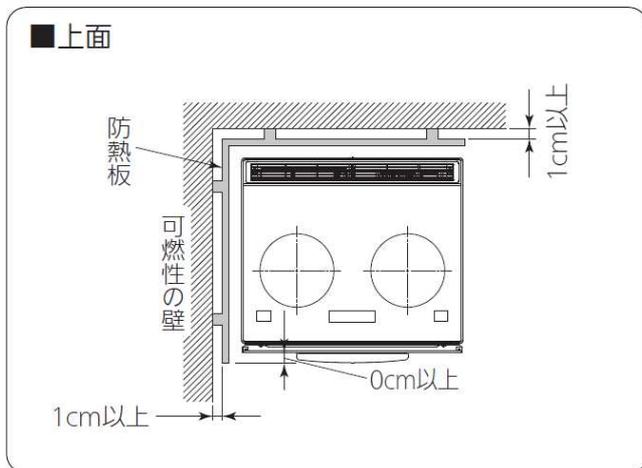
※防熱板を設けたとき、機器周辺の可燃性の壁温度が100℃を超えない断熱性を有すること(室温35℃において)



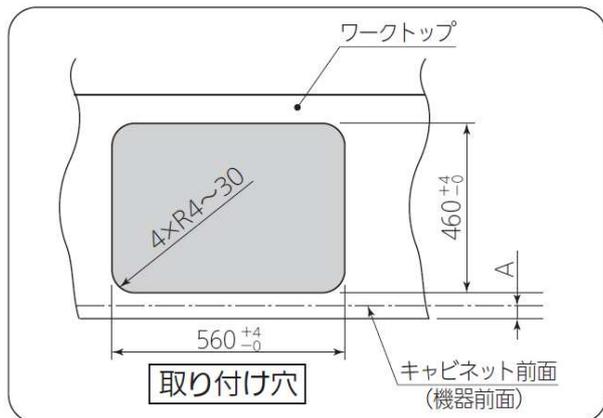
[消防法 基準適合 組込形]

■可燃性の壁から、上記の距離を離して据付けできない場合

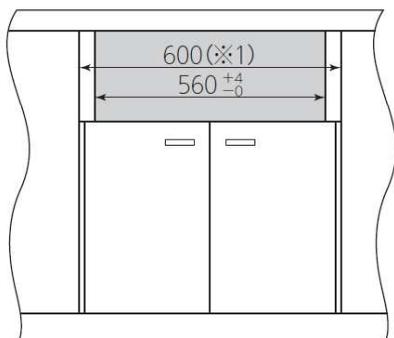
- 防熱板を取り付ける



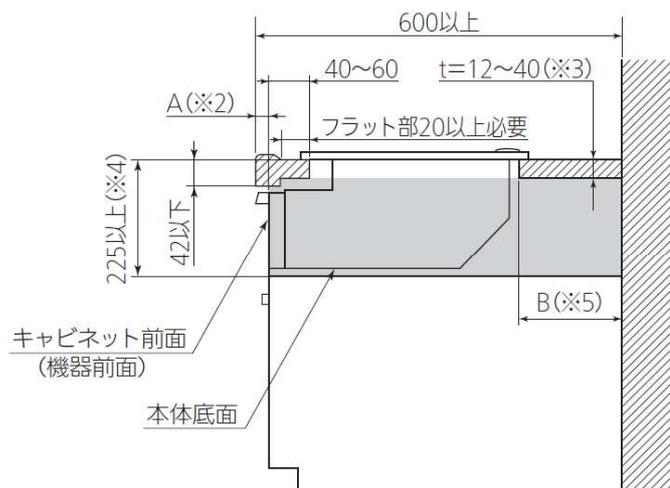
据付け制約



■ 部分への突起は不可



正面図



側面図

- ※1 据付けの際、前面より奥行20mmまでは600mm幅の空間が必要です。
- ※2 A寸法はワークトップ前面とキャビネット前面(機器前面)との差です。
- ※3 ワークトップの厚みが薄いと(12mm未満)、後固定金具が固定できません。その場合は当て木を添えてください。
- ※4 本体底面をふさがないように225mm以上の高さがが必要です。
- ※5 B寸法はワークトップ取り付け穴と背板の寸法で、80mm以上あればパナソニック製の露出コンセント(WK36301B)が使えます。

専用回路と漏電遮断器の設置

■電源にブレーカー付きの専用回路を設置する

- 200V・30A以上の専用回路を設置する
- 電源は必ず「单相3線式 200V」を使用する
- 三相200V(動力電源)には絶対に接続しないでください。(故障の原因)
- 屋内配線用電線は、線径φ2.6mm以上のものを使ってください。
- ご使用のコンセントに適用電線の指示がある場合は、それに従ってください。

■漏電遮断器を必ず設置する

【推奨漏電遮断器】 定格電流30A、感度電流15mA

パナソニック製： BJS3022N(HBモジュール)

BSHE23022(コンパクトタイプ)

コンセントの設置

■電源コンセント …………… 单相定格250V・30A(一極接地用)

※推奨コンセント パナソニック製：WK36301B(露出型)
WF3630B(埋込型)



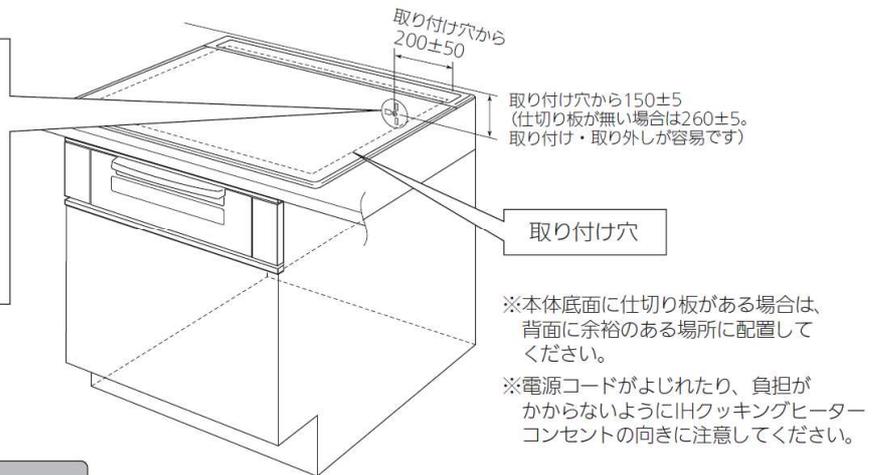
- 電源コードの直付けは、絶対にしないでください。
- ※直付けは製品の改造となり、故障や損傷の場合、保証期間内でも有料修理になります。

■推奨コンセントの位置(例)

システムキッチン背面の壁のこの位置にコンセントを設けてください。

【コンセントの向き】

※コンセントの向きに注意してください。コードがキャビネットにあたります。



警告

分解・改造・修理はしない
 発火したり異常動作して、
 火災・感電・けがの原因
 ※トッププレートを取り外さない
 ※電源コードの直付けはしない

分解禁止

※システムキッチンに据付けする場合
 システムキッチンに据付けする場合は、システムキッチンに添付の取付・設置説明書に従い、十分な取付強度を確認の上、コンセントを取り付けてください。

■ビルトインガスコンロをIHクッキングヒーターに取り替えるチェックポイント

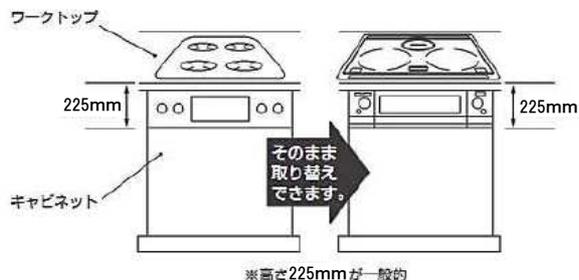
1.ワークトップ開口部の横幅×奥行の寸法を確認

<システムキッチン加工図参照>

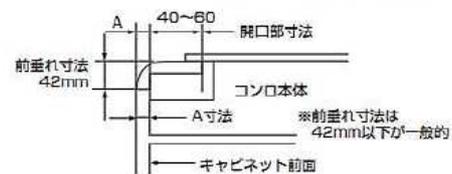
横幅560mm奥行460mmが一般的

(トッププレート幅750mmタイプも同寸法です)

2.ワークトップまでのコンロの高さを確認



3.ワークトップの前垂れ寸法の確認



	前端より開口部までの寸法
一般的なガスメーカーの場合	A+40~60

レンジフード（換気扇）の連動設定手順

工場出荷時は、モード1に設定されています。モードの内容は、下記の手順 4 をご覧ください。

1 電源  をピッと鳴るまで押し、電源を入れる

2  を押す

※  を押してから、約1分以内に手順 3 の設定を始めてください。

3 左IHヒーターの  を約3秒長押しする

4  のどちらかを押し、設定したい「モード」を選ぶ

モード1：すべてのヒーターを停止すると、レンジフードが一定時間後に自動で停止する（レンジフードによって異なります）
モード2：すべてのヒーターを停止すると、レンジフードが停止する
モード3：IH操作と連動しない

5  を押す（設定完了）

※  を押さないと、設定は変更されません。

■設定が終わったら  をピッと鳴るまで押し、電源を切る

総消費電力の切り替え手順

総消費電力（5700W、4800W、4000W）を切り替えます。（工場出荷時は5700Wに設定されています）

1 電源  をピッと鳴るまで押し、電源を入れる

2  を押し、 のどちらかを押し、「ピークカット」を選ぶ



▽ 下に進む / ▲ 上に進む

3  のどちらかを押し、総消費電力を選ぶ



▲ 電力が上がる
▽ 電力が下がる

4  を押す（設定完了）

※  を押さないと、設定は変更されません。

[例] 4800Wに設定したとき



※4800Wまたは4000Wに設定したとき  が表示されます。

■設定が終わったら  をピッと鳴るまで押し、電源を切る